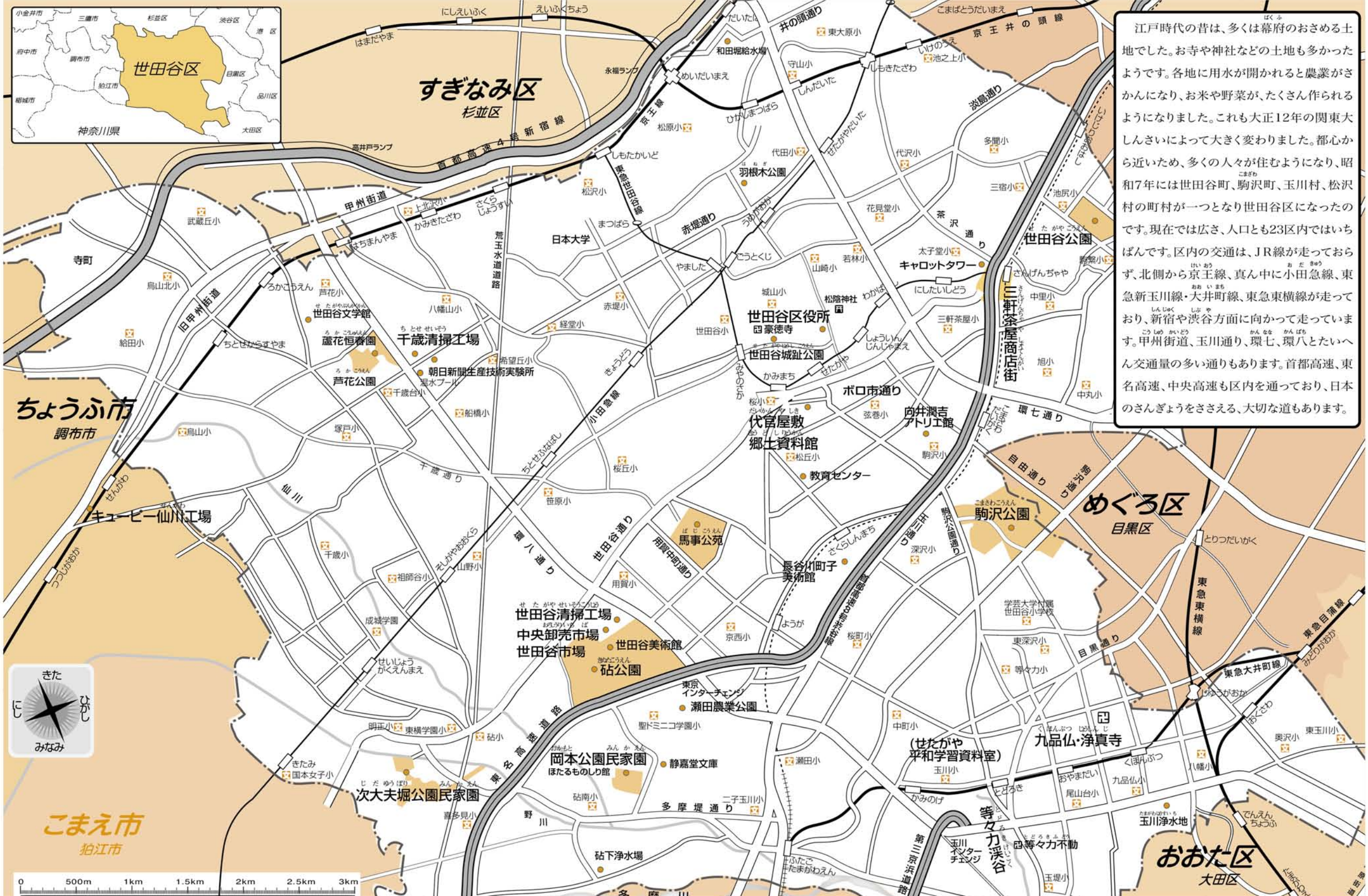


# 世田谷区内見学地図

組 なまえ

お申込:tel 03-3233-1212 fax 3233-1213  
www.ets.or.jp welcome@etsovl.net



江戸時代の昔は、多くは幕府のおさめる土地でした。お寺や神社などの土地も多かったようです。各地に用水が開かれると農業がさかんになり、お米や野菜が、たくさん作られるようになりました。これも大正12年の関東大しんさいによって大きく変わりました。都心から近いので、多くの人々が住むようになり、昭和7年には世田谷町、駒沢町、玉川村、松沢村の町村が一つとなり世田谷区になったのです。現在では広さ、人口とも23区内ではいちばんです。区内の交通は、JR線が走っておらず、北側から京王線、真ん中に小田急線、東急新玉川線・大井町線、東急東横線が走っており、新宿や渋谷方面に向かって走っています。甲州街道、玉川通り、環七、環八とたいへん交通量の多い通りもあります。首都高速、東名高速、中央高速も区内を通っており、日本のさんぎょうをささえる、大切な道もあります。

わたしたち住む街の地形や土地利用、商店街や集落分布の様子がわかります。人々の生活は、自然環境と密接に関わっていることが理解できます。地図に親しむことで位置や地形をより広範囲に関連させて考える習慣が身につきます。記号をつけて絵地図に表現したり地図を読みとる力を養うことができます。